

## 経済建設常任委員会に関する質疑

答弁

農業委員会から要望があった事業が、予算へ反映されているか。

担い手対策、機械導入、<sup>ほじょう</sup>圃場整備などの予算を計上した。農地・水・環境保全対策の推進も図っている。農業振興の要望に対して最大限努力する。

答弁

水道料金の徴収が、民間委託となるのか。

4月から民間に委託する。委託内容は、検針業務・開栓閉栓処理・収納消し込み・給水停止の補助などである。

答弁

無人ヘリコプター病虫害防除事業は、平成20年度も行うのか。

防除協議会で、実施するかどうかを正式に決める。平成19年度は、2回実施を1回に減らした。水稻の作付面積は約430ha、防除面積は188haである。



無人ヘリコプターによる空中散布

答弁

処理場の還元金で造られている斎田・上之手線の総工費と、町の負担金はいくらか。また、完成はいつになるのか。

総工費30億円。そのうち55%は国庫補助であり、県・関連市町村13%、町負担金は32%の10億円である。10年計画であり、あと6年で完成する予定である。

答弁

東毛広域幹線道路の整備用地と、東部工業団地との買収価格に、大きな格差が生じないようにする必要がある。

不動産鑑定士を入れ、社会情勢なども勘案して、適切な価格としたい。

下水道事業の進捗状況は。

答弁

平成16～20年度までの予定区域580haは、ほぼ完成した。今後は、認可区域の拡大・見直しをしていく。

## 文教福祉常任委員会に関する質疑

ファミリー・サポート・センター(※)の進捗状況は。

※ファミリー・サポート・センターとは  
地域において、育児の援助を“受けたい”人と“行いたい”人が会員となり、助け合う組織です。働く人が仕事と子育ての両立ができるよう、支援する目的で始まりました。設立運営は、市町村が行うことになっています。

答弁

現在、準備中である。利用者の申し込み状況は、子どもを預けたい人が2人いるが、預かってくれる人はまだいない状況である。

妊婦健診の補助が、3回から5回に拡大したが、今後はどのようになるのか。

答弁

さらに増やしていく予定である。

芝根小学校の工事請負費とは何か。

答弁

多目的室と教室の間に、引き戸形式の間仕切りを作る工事を行う。間仕切りには、防音・採光・熱効率を考慮している。

就学援助事業の目的は。

新しく1年生になる子どもたちのために、防犯ブザーを支給する。また、子ども安全連絡網のシステム料を計上している。

答弁



ランドセルに付けた防犯ブザー

図書購入費が減額になっている理由は何か。

答弁

購入方法を検討した結果、減額した。昨年と同様、十分対応していける。

給食における米の炊飯を委託している。給食センターでは、炊飯できないのか。

答弁

給食センターには、米飯設備がない。量的にも無理がある。



給食センター調理室

玉村小学校体育館大規模改造事業とは。

答弁

街づくり交付金で行う。平成20年度は、耐震診断をもとに設計を委託し、21年度に着工する。

介護慰労金は、何人に支給する予定か。

答弁

60人に8万円(町から5万円、県補助3万円)の支給を予定している。在宅介護をしている人の励みにしていただきたい。